



宗教法人カトリック東京大司教区

カトリック関口教会

112-0014

東京都文京区関口 3-16-15

カトリック関口教会

Tel03-3945-0126

関口教会に所属されている皆さんへ

2020年6月14日
主任司祭 天本昭好
関口教会運営委員会

十 主の平和

世界的なパンデミックの状況下、ようやくミサを再開する時が来ました。灰の水曜日の翌日から今日にいたるまで、皆さんと共に教会共同体をかたちづけていくことの意味を噛みしめていました。6月10日付で菊地大司教様から教区の指針として「6月21日からの教会活動再開に向けて」とのメッセージが いただきました。同封しておりますので、ご一読いただきたいと思います。大司教様からの指針に基づいて、関口教会の対応を下記のようにさせていただきます。段階的に再開していく中で、感染予防（感染しない／感染させない）を教会としても徹底しながら、皆さんのご理解ご協力のうちに教会活動を再開して参ります。

ミサ再開にあたって関口教会としての対応

1. ミサ参加票（期間限定）の配布について

現在保管されている信徒名簿をもとに各世帯毎への今回のお知らせの配布と同時に、一人ひとりにミサ参加票（期間限定）のハガキを送付致します。ミサに与る時は、必ずこのミサ参加票を聖堂入り口の係りの者に提示してください。教区の指針に基づいて、関口教会に所属されていない信徒の方、一般の見学の方は入堂することができませんので、参加票を忘れずに持参して下さるようおねがいたします。

また教区の指針（ステージ3：ミサの人数制限）にあるように、聖堂も社会的距離を置いて座っていただくために、主日のミサ（8:00 10:00）のグループ割り当て制限を致します。そのため、皆さんそれぞれの名簿情報をもとにAグループ（青い葉書）Bグループ（赤い葉書）の2つのグループに分けさせていただきました。これは皆さんの誕生日（1月～6月）の早いAグループと誕

生月（7月～12月）の遅いBグループに機械的に区分けしています。

当然のようにご家族の中でAとBに分かれてしまう場合がありますが、ご家族が一緒にミサに与る場合には、世帯を代表されている方が割り当てられた時間のミサと一緒に与って下さい。ご家族は長椅子にまとまってお座り頂ければと思います。

社会的距離を置いて座席に座っていただくために、収容人数の半分以下の200人程度に抑えます。

名簿に登録されている方々（所属信徒ならびに洗礼志願者・転会希望者）には送付致しますが、もしかすると、洗礼をまだ受けていない、名簿の不備等の理由で、ご家族の中で登録されていない方がいるかもしれません。その場合には、大変申し訳ありませんが、関口教会事務室でミサ参加票の発行の手続きと名簿情報の訂正をよろしくお願い致します。この参加票は全面解除されるまでの期間限定ですので、当面の間ご不便をおかけしますがご理解ください。このミサ参加票には個別のID番号がついています。この書面4ページの3. ミサの参加方法（C）にこのID番号の使用目的が記されていますのでご確認ください。

このミサ参加票は所属信徒全員に配布するものです。しかし、教区の指針にあるように、基礎疾患のある方、高齢者の方は良識的に判断されてください。

2. ミサについて

(A) 週日のミサについて 月曜日～土曜日 7:00 大聖堂

月曜日から土曜日まで7:00に地下聖堂で行っていましたが、この状況下ですので、朝ミサも大聖堂で当面の間行います。もともと少人数ですので、グループの割り当て制限はいたしません。典礼奉仕は従来通り参加者で分担いたします。

(B) 初金のミサについて 当面の間、朝 7:00 のミサ

従来は地下聖堂にて第1金曜日の10:00に行っていましたが、当面の間、週日の7:00ミサにおいてのみ、初金ミサとして行います。

教会活動が平常にもどってから10:00の初金ミサは再開する予定です。

(C) 主日のミサについて 土曜日 18:00 大聖堂

土曜日の18:00のミサは大司教様の司式のもとで行います。大司教様のスケジュールの調整がつかない場合は、主任司祭が司式します。

現在行っている YouTube 配信はこのミサで映像配信します。今までこの時間のミサの参加人数が少ない（50 人程度）ため、グループの割り当て制限は行いません。できるかぎり主日のミサの参加者の分散化にご協力頂きたいと思いを。

(D) 主日のミサについて 日曜日 6:30 大聖堂

主日のミサの参加者分散化のため、当面の間、朝 6:30 にも行います。 近隣にお住まいの方、早朝でも参加可能な方はできるだけご協力頂きたいと思いを。グループの割り当て制限はしません。 典礼奉仕は参加者で分担します。

(E) 主日のミサについて 日曜日 8:00 大聖堂

グループの割り当て制限（別紙主日のミサの時間：グループ割り当て表参照）を行います。当該グループに割り当てられた方（家族を含む）のみが参加できます。典礼奉仕は従来通り典礼部が主導します。そのため、奉仕者自身のグループ割り当てに関係なく奉仕者は参加します。

(F) 主日のミサについて 日曜日 10:00 大聖堂

グループの割り当て制限（別紙主日のミサの時間：グループ割り当て表参照）を行います。当該グループに割り当てられた方（家族を含む）のみが参加できます。典礼奉仕は従来通り典礼部が主導します。そのため、奉仕者自身のグループ割り当てに関係なく奉仕者は参加します。なお、教区の指針にあるようにご自宅で祈りを共にする方々のために、関口教会としての YouTube 配信を行います。これは大司教様司式ミサのように一般公開ではなく、関口教会の信徒のみに限定公開します。配信のアドレスは一斉メールにてお知らせします。ネット上では次の主日の前晚（土曜日 18:00）に削除します。

(G) 特定の意向（追悼・納骨等）のプライベートなミサについて

特定の意向（追悼・納骨等）でミサをご家族・関係者のみで捧げる場合は、事前に日時を調整のうえ、少人数であれば、地下聖堂で行うことができます。その際には、「ミサの参加方法」に準拠致します。

(H) 葬儀ミサ・通夜について

葬儀ミサ・通夜については遺族であるご家族の意見を尊重し、感染症対策のご理解とご協力のうちに執り行います。原則として大聖堂で帰天された方のためにお祈りいたします。

3. ミサの参加方法

教区の指針に基づいて以下のような参加方法を行います。なお、実際に運用していくなかで変更点がでてくる場合もありますのでご了解ください。

(A) 参加者の感染症対策

- ・ ご自宅で必ず検温してください。当日の体温が 37.5 度を超える場合、あるいは咳やのどの痛み、体調不良のある方は参加を控えて下さい。(体調管理による予防)
- ・ 参加者はマスクの着用を心掛けてください。忘れてしまった方は教会に若干ですがマスクの予備が保管されていますので、係りの者にお申し出ください。(飛沫感染予防)
- ・ 聖堂・関口会館を入退場される時は玄関に設置してあるアルコール消毒液で手指消毒を必ず行ってください。(接触感染予防)
- ・ 聖歌集は使わないでください。(接触感染予防)
- ・ 「聖書と典礼」「週報」は机の上に置いておきますので、各自お取りになりお持ち帰りください。一度手にしたものは元に戻さないでください。
- ・ 聖体拝領は必ず手で拝領してください。口(舌)での拝領は唾液による感染の危険があります。(濃厚接触感染予防)
- ・ ミサ献金は、用意された献金箱にお願いします。

(B) ミサ中での対策

- ・ 会衆席の参加者は聖歌、ミサの応答など発声を伴う行為を控えてください。沈黙のうちにお祈りください。(飛沫感染予防)
- ・ 聖体拝領の前に、司祭・奉仕者も行いますが、ミサ中の指示に従い、参加者も必ず手指のアルコール消毒を行い、拝領するまで、他の一切のものに触れないよう心掛けてください。

(C) 不測の事態に備えて

- ・ 不測の事態に対応するために各ミサの参加者名簿を作成いたします。ご自分が座られた席に置いてある参加用紙にご自分の ID 番号を記入してください。その際、筆記用具は必ず持参して下さるようお願いします。
- ・ お帰りの際に玄関に置いてある専用ボックスにそのミサ参加用紙を投函してください。

4. ミサ後の活動について

- ・ 小規模なもので、準備ができた活動から再開していきます。ただし、教区の指針に基づいて再開の判断をしていきますので、当面の間、必要とされる活動・会合のみの限定再開となります。
- ・ ミサが終わりましたら、知人・友人とも挨拶程度に抑えて頂き、屋外でも社会的距離を保つことを心掛けて頂けたら幸いです。

以上